

なる門出を祝して

成人式記念式典



会場は晴れ着や新調したスーツ、袴姿の新成人で華やかな雰囲気



成人の日の1月15日、文化会館で成人式が開催され、241名(男115名・女126名)の若者が今年新たに大人の仲間入りをしました。

この日出席したのは18名で、式はまず「君が代」を實川真紀子さん(於幾)のピアノ伴奏により、出席者全員で斉唱。続いて實川町長から激励の言葉が贈られた後、新成人を代表して伊藤彰子さん(木戸台)に記念品のアルバムとテレホンカードが贈られました。そして最後に、新成人を代表して大木教生さん(中台)が「今日からは自分の行動に責任と自覚を持ち、社会のために貢献したいと考えます」と力強く誓いのことばを述べました。

式典終了後は、それまでの緊張も和らぎ、各クラスごとに記念撮影。そして、久しぶりに再会した友人との会話をはずませたり、お互いに写真を撮り合うなど、会場は和やかな雰囲気になっていました。